

科 目 名	担当教員名	時 期
論述問題演習	高内 寿夫	火曜4限
科目的目的・内容		
<p>●授業のテーマ ライティング—現代日本の諸問題を考える—</p>		
<p>●授業の内容 本授業は、PCAP（実践的キャリア開発プログラム）の一環として、地方公務員、国家公務員、警察官などになることを念頭において、わが国で惹起する様々な社会問題を検討しながら論文の書き方を学んでいく授業です。テーマとしては、コロナに対する対応、労働問題、少子高齢化、地球環境・防災、治安維持などを予定しています。</p> <p>なお、本授業は対面形式で行います。就職（試験）に向けては、コミュニケーション力を高めることが重要であることから、授業は、グループ・ディスカッションを中心に進めていきます。</p> <p>また、本授業は、公務員試験で過去に出題されたテーマで「課題レポート」をまとめてもらうことに重点を置いた授業です。課題レポートは4回程度実施します。2回は授業時間内でまとめてもらい、残り2回は授業後の課題としてまとめてもらう予定です。</p>		
<p>●到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 社会問題について自分の意見を論文としてまとめることができる。 ② 口頭で社会問題に関する自分の意見を述べることができる。 		
<p>●授業時間外の学習方法 レジュメは事前にK-SMAPYⅡにアップします。論文の作成には、事前の準備が大切であるということを体得することも本授業の目的のひとつです。また、自分の足りない点が分かったら、関係する情報をインターネット、図書館などで積極的に調べてください。</p>		
成績評価の方法・基準		
<p>●平常点100%</p> <p>基本的に、毎回の授業時またはK-SMAPYⅡに提出してもらう課題（課題レポートを含め合計15回を予定）を評価対象として、社会問題についてレポートをまとめることができたか否かにより評価します。また、授業時の発言内容、ディスカッションへの参加状況などは加点材料として扱います。</p>		
教科書		
とくになし。必要な資料は事前に配布します。		
参考文献		
<p>『公務員試験 学習スタートブック』、実務教育出版、2021年</p> <p>『論文試験の秘伝』、山下純一、TAC出版、2016年</p> <p>『現職採点官が教える！合格論文術』、春日文生、実務教育出版、2016年</p> <p>『大卒警察官 合格論文はこう書く！ [改訂版]』、資格試験研究会、実務教育出版、2015年</p> <p>その他、必要なものについては適宜指示します。</p>		
授業計画		
第1回	●論文の書き方	授業の進め方を確認した後、論文をまとめる際の基礎知識、論文作成のポイントについて解説します。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容を復習する。
第2回	●よい論文・悪い論文	よい論文、悪い論文についてレクチャーを行います。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容を復習する。
第3回	●社会問題その1	新型コロナ危機に関する社会、政治、経済のあり方についてグループ・ディスカッションを行います。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修70分 授業内容を復習する。

第 4 回	●社会問題その2	新型コロナ危機をテーマに授業内でレポートをまとめてもらいます。 ◆事前学修30分 前回のレジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容を復習する。
第 5 回	●面接の作法その1	前回の課題レポートを検討した後、面接に関する基本事項をレクチャーし、模擬面接を実施します。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容を復習する。
第 6 回	●労働・厚生問題その1	労働問題・厚生問題についてレクチャーを行います。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容を復習する。
第 7 回	●労働・厚生問題その2	労働問題をテーマとして、グループ・ディスカッションを行います。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 「課題レポート」を復習する。
第 8 回	●労働・厚生問題その3	労働問題をテーマとして授業内でレポートをまとめてもらいます。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 「課題レポート」を復習する。
第 9 回	●面接の作法その2	前回の課題レポートを検討した後、面接カードのまとめ方、志望動機、自己PRの仕方などを検討します。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容を復習する。
第 10 回	●地球環境・防災その1	防災のあり方、地球温暖化などについてレクチャーを行います。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容の復習をする。
第 11 回	●地球環境・防災その2	地球環境をテーマとしてグループ・ディスカッションを行います。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修70分 「課題レポート」をまとめる。
第 12 回	●フリーディスカッション	前回の課題レポートを検討した後、10年後の日本に起こり得る現象とそれに対する対策についてグループ・ディスカッションを行います。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容を復習する。
第 13 回	●治安維持その1	治安維持、警察官の仕事内容などについてレクチャーを行います。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容の復習をする。
第 14 回	●治安維持その2	治安維持をテーマとして、グループ・ディスカッションを行います。 ◆事前学修30分 レジュメを検討しておく。 ◆事後学修70分 「課題レポート」をまとめる。
第 15 回	●まとめ（オンデマンド型授業）	前回の課題レポートを検討した後、これまでの授業を振り返りながら、論文をまとめる際の留意点を検討します（オンデマンド型授業で実施、7月26日（火）14時30分配信）。 ◆事前学修30分 これまでのレジュメを検討しておく。 ◆事後学修30分 授業内容を復習する。

■研究室 百周年記念館2F 第4研究室

■E-mail takauchi@kokugakuin.ac.jp